よくわかる公共事業

令和3年度

一級河川　聖川（中流１・２工区）河川改修事業

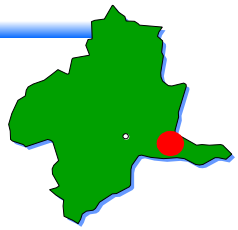
政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

施策３：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

■所在地　：太田市細谷町
■河川名　：一級河川　聖川
■事業内容　：河道拡幅延長　1,740m
■全体事業費　：約20億円
■事業期間　：中流１工区：平成23年度～令和6年度
　中流２工区：平成23年度～令和12年度以降
■計画規模　：概ね30年に1回程度発生すると予想される洪水による氾濫を防止することを目標
■現況流下能力：約10m³／ｓ
■計画流下能力：30m³／ｓ

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる水の量を増やします

地元の声

- 用排水路や固定堰の影響により、川があふれそうになったり周辺道路が冠水しています。（地域住民）
- 周辺地域住民の意向をふまえ計画し、安心して静かな生活ができる場所にして欲しい。（地域住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
想定氾濫面積の減少	１２６．３ha	0ha
想定氾濫区域内の浸水戸数	１，４８５戸	0戸
想定氾濫区域内の重要公共施設	４施設	0施設

実施前

◆川の断面が小さく、蛇行しているため浸水被害が発生していました。

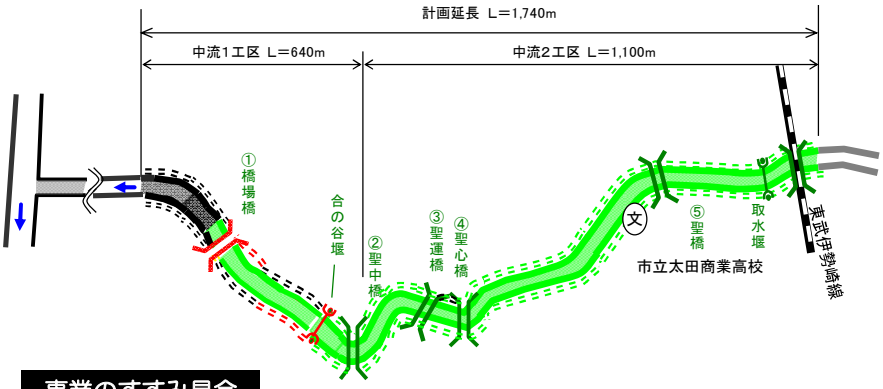
整備前（平成１４年７月）

実施後

◆川幅を広げることにより、下流へ安全に流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。

河川拡幅後（中流1工区）

事業の進捗状況（R３年３月現在）



今、何をしているか

令和３年度は用地取得及び函渠工事、堰詳細設計を実施します。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――――――――――――――――――――● 事業完了